

150周年を彩る聖夜の調べ

The 58th All Doshisha "Messiah" Concert

同志社において初めてメサイア全曲が演奏されたのは昭和10年(1935)のこと。グリークラブ第9代学生指揮者、森本芳雄氏の指揮の下行われたこの演奏会が事実上の「第1回メサイア演奏会」である。その後戦争や各団の諸事情が重なったことによる2度の中断を経ながらも、昭和40年(1965)に同志社創立90周年記念行事として復活した(復活メサイア第1回公演)。近年では令和2年(2020)から新型コロナウイルスの影響により3度目の中断を余儀なくされたが、令和5年(2023)に再び復活。今年も昨年に引き続き全編演奏が行われる。

復活メサイア第1回公演より長らく同志社交響楽団、同志社グリークラブ、同志社女子大学音楽科により演奏されてきた。現在女声部は、学生支援課の公募団体のメサイアシンガーズが担当している。

多くの偉大な先生方の御協力、聴来の方々の愛顧によって支えられてきたこの演奏会は、平和への願い、祈り、希望を歌い上げる京都の年中行事として定着しているといっても過言ではない。

園田 隆一郎(指揮)

2006年、シエナのキジアーナ夏季音楽週間『トスカ』を指揮してデビュー。翌年、藤原歌劇団『ラ・ボエーム』を指揮して日本デビューを果たす。同年夏にはペーザロのロッシーニ・オペラ・フェスティバル《ランスへの旅》のほか、トスカ・管弦楽団、ベッリーニ大劇場管弦楽団との演奏会を指揮。その後国内外のオペラへの出演、オーケストラとの共演を重ねている。

2005年第16回五島記念文化賞オペラ新人賞、2017年度第16回齋藤秀雄メモリアル基金賞、令和4年度第73回芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。

パシフィックフィルハーモニア東京 指揮者。藤沢市民オペラ芸術監督。



© Fabio Parenzan



© HUKAYA/aura72

Soprano
熊谷 綾乃



Alto
山際 きみ佳



Tenor
小貫 岩夫



Bass
井原 秀人



Cembalo
井幡 万友美



Organ
高橋 聖子

Chorus 同志社グリークラブ/メサイアシンガーズ Orchestra 同志社交響楽団

